

2021年7月27日

### 2021年7~9月期 静岡県内主要産業四半期見通し調査

## 半導体不足など懸念材料多く 先行き不透明感が増す































静岡経済研究所（理事長 馬瀬和人）では、6月に実施した「静岡県内主要産業四半期見通し調査」の結果をとりまとめましたので、その内容をお知らせします。

#### 現況

- 県内産業の現況（2021年4～6月期）は、『好調』の業種はなく、『順調』が「工作機械」「民生用電器部品」「二輪車部品」の3業種、『普通』が「食品・飲料」「住宅」「自動車販売」「情報サービス」の4業種となった。
- 『低調』は「製紙」「自動車部品」「建設」「大型小売店」「物流」「人材派遣」の6業種。『不調』は「観光・レジャー」「外食」の2業種となった。

#### 今後の見通し

- 2021年7～9月期の見通しについては、引き続き『好調』の業種はなく、「民生用電器部品」が一段階下降して『順調』が2業種、『普通』が5業種となる。
- 『低調』は6業種、『不調』は2業種でいずれも前期と変わらない見通し。
- 半導体不足の影響が自動車から民生用電器部品などにも広がっているほか、原材料価格の高止まりがさまざまな業種に影響を及ぼしつつあり、県内経済は持ち直しの動きが鈍化している。
- 東京オリンピック・パラリンピック開催により期待された景気浮揚効果も、直前になって東京への緊急事態宣言の再発出が決まったことで、県内産業に対する消費面でのプラス効果はきわめて限定的となり、先行きは不透明感を増している。

業種	業界天気	
	現況 (4-6月)	見通し (7-9月)
製紙		→ 
食品・飲料		→ 
工作機械		→ 
民生用電器部品		→ 
自動車部品		→ 
二輪車部品		→ 
建設		→ 
住宅		→ 
大型小売店		→ 
自動車販売		→ 
物流		→ 
情報サービス		→ 
人材派遣		→ 
観光・レジャー		→ 
外食		→ 

※本件のお問合せ先 大石 彰男

## 半導体不足など懸念材料多く、先行き不透明感が増す

### 業界景気の現況（2021年4～6月期）

県内産業の現況（2021年4～6月期）は、『好調』の業種はなく、『順調』が「工作機械」「民生用電器部品」「二輪車部品」の3業種、『普通』が「食品・飲料」「住宅」「自動車販売」「情報サービス」の4業種、『低調』が「製紙」「自動車部品」「建設」「大型小売店」「物流」「人材派遣」の6業種で、『不調』は「観光・レジャー」「外食」の2業種となった。

### 業界景気の見通し（2021年7～9月期）

7～9月期の見通しについては、引き続き『好調』の業種はなく、「民生用電器部品」が一段階下降して『順調』が2業種、『普通』が5業種となる。『低調』は6業種、『不調』は2業種でいずれも前期と変わらない見通し。半導体不足の影響が自動車から電機関連にも広がっているほか、原材料価格の高止まりがさまざまな業種に影響を及ぼしつつあり、県内経済は持ち直しの動きが鈍化。東京オリンピック・パラリンピック開催により期待された景気浮揚効果も、直前になって東京への緊急事態宣言の再発出が決まったことで、県内産業に対する消費面でのプラス効果はきわめて限定的となり、先行きは不透明感を増している。

製造業の動向をみると、中国向けや欧米向けなど外需の拡大が続く「**工作機械**」と、コロナ禍で大型二輪の需要が旺盛な「**二輪車部品**」が引き続き『順調』のまま推移する見通し。

一方で、半導体不足の影響が自動車関連以外にも拡大しており、「**民生用電器部品**」が『順調』から『普通』へ一段階下降。「**自動車部品**」は、今期中の半導体不足の解消は見込めない状況で、『低調』のまま推移する見通し。これに伴い、需要が旺盛な「**自動車販売**」も納車遅れが常態化するなどの影響が生じており、『普通』のまま推移する見込み。






また、巣ごもり需要で家庭向けが堅調な「**食品・飲料**」、原材料価格の高騰が懸念されるものの客足が戻りつつある「**住宅**」、デジタル化需要が底堅い「**情報サービス**」が引き続き『普通』のまま推移する見通し。

このほか、板紙は堅調だが業務用トイレ紙の低迷が続く「**製紙**」、公共工事は前年並みを見込むも工事費の上昇により民間の設備投資計画の中止や延期が懸念される「**建設**」、巣ごもり消費で好調だった前年の反動が見込まれる「**大型小売店**」、トラック輸送量は前年をやや上回る見込みだが、半導体不足でウエートの高い輸送用機器や電気機械の動向が不安材料の「**物流**」、製造業で派遣需要が回復傾向にあるものの、いまだ低水準の「**人材派遣**」は、引き続き『低調』のまま推移する見通し。また、東京都における緊急事態宣言の再発出に加え7月の豪雨災害の影響が懸念される「**観光・レジャー**」、コロナ禍に加え五輪のテレビ観戦による外出控えが響く「**外食**」は、ともに『不調』のまま推移する見込み。

## 2021年7～9月期 静岡県内主要産業四半期見通し調査一覧表

業 種	業 界 天 気		売 上 高 (前年同期比伸び率)	主 要 産 業 の 見 通 し
	現況 (4-6月)	見通し (7-9月)		
製 紙	 → 	→	→	板紙は堅調だが、トイレ紙は業務用の低迷が続く
食 品 ・ 飲 料	 → 	→	➔	業務用製品は低調だが、巣ごもり需要で家庭用が堅調に推移
工 作 機 械	 → 	→	↗	外需は拡大が続き、内需も着実に回復
民生用電器部品	 → 	→	↘	エアコンは、マイコン不足の影響で前年を下回る
自動車部品	 → 	→	↘	半導体不足の影響が継続、完成車メーカーでは生産調整が続く
二輪車部品	 → 	→	↗	コロナ禍や半導体不足の懸念残るも、受注量は高水準を維持
建 設	 → 	→	→	公共工事は前年並み、民間工事は低調に推移
住 宅	 → 	→	➔	着工戸数は前年を上回るが、原材料価格の上昇を懸念
大型小売店	 → 	→	→	販売額は前年並みで推移するが、コロナ前の水準には届かず
自動車販売	 → 	→	→	店頭集客はコロナ前に戻りつつあるが、供給が追い付かず
物 流	 → 	→	➔	トラック輸送量は前年をやや上回る見通し
情報サービス	 → 	→	→	受注済みの案件が順調に進捗、売上高は堅調に推移
人材派遣	 → 	→	➔	製造業向けが徐々に回復、ワクチン接種の派遣スタッフ需要も発生
観光・レジャー	 → 	→	↘	4度目の緊急事態宣言と豪雨災害で、前年を大幅に下回る
外 食	 → 	→	→	コロナ禍に加え、五輪のテレビ観戦による外出控えで、売上高は低調

### 表の見方

業 界 天 気				売 上 高	
	好 調		低 調	↗	非常に増加 (+10%以上)
	順 調		不 調	➔	増 加 (+3～+9%)
	普 通			→	横 ば い (+2～▲2%)
				↘	減 少 (▲3～▲9%)
				↘	非常に減少 (▲10%以上)

静岡県内主要産業四半期見通し調査「現況」推移

年次	2018年		2019年				2020年				2021年	
四半期	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II
対象月 (○は調査月)	7~⑨	10~⑫	1~③	4~⑥	7~⑨	10~⑫	1~③	4~⑥	7~⑨	10~⑫	1~③	4~⑥ (今回調査)
全業種の平均階級値	2.95	2.90	2.90	3.15	2.90	2.65	2.30	1.67	1.67	1.87	2.47	2.53
好調：5												
順調：4												
普通：3												
低調：2												
不調：1												
(業種数)	好調	1	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0
	順調	3	4	4	3	5	3	2	1	0	0	2
	普通	10	10	10	11	8	8	5	3	2	3	5
	低調	6	6	6	4	7	8	10	1	2	7	6
	不調	0	0	0	0	0	1	3	10	10	5	2

注1) 「業界景気の現況」および「業界景気の見通し」は、対象企業経営者が業界景気動向をどうみているかを調査したもの。調査は、毎年3、6、9、12月に実施。「業界景気の現況」とは、調査時点(6月調査であれば4~6月期)における業況、「業界景気の見通し」とは、調査時点における翌期(6月調査であれば7~9月期)の見通しを示す。

注2) 調査方法は、アンケート調査とヒアリング調査による。アンケート調査の概要は以下の通り。  
 調査時点…2021年6月上旬  
 回答企業…県内主要15業種(236社)

注3) 平均階級値は、好調：5、順調：4、普通：3、低調：2、不調：1とする、15業種の平均値。  
 (2020年1~3月期までは20業種の平均値)

**各業種および表の見方**

**製紙**

【現況】

【見通し】

【7-9月期売上高】  
前年同期比 4-6月期比

**板紙は堅調だが、トイレ紙は業務用の低迷が続く**

**現況**

【4-6月期】トイレ紙の生産量は、業務用需要の低迷が続き、前年同水準を維持している。一方で、主力の加工食品向けも堅調で、低調だった前年を上回った。

**見通し**

【7-9月期】トイレ紙の生産量は、緊急事態宣言の再発出もあって業務用需要の回復が見込み難く、前年と同水準で推移する見込み。一方で、加工食品向けや通販・宅配向けも堅調で、前年並みで推移する見通し。

国内紙・板紙生産量(前年比)(%)

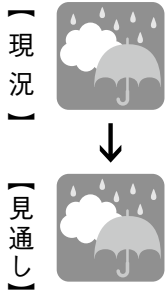
資料：経済産業省

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
89~80%	均衡	適正	横ばい	横ばい	0.1~1.0ヵ月
100~90%	非常に需要超過	非常に過少	非常に上昇	非常に上昇	カ月
89~80%	需要超過	過少	上昇	上昇	
79~70%	均衡	適正	横ばい	横ばい	
69~60%	供給超過	過多	下降	下降	
59%以下	非常に供給超過	非常に過多	非常に下降	非常に下降	

# 主要業種景況見通し

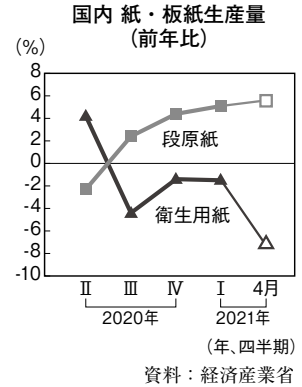
## 製紙

### 板紙は堅調だが、トイレ紙は業務用の低迷が続く



【4-6月期】トイレ紙の生産量は、業務用需要の低迷が続き、前年を下回った。タオル用紙は利用が定着し、上振れが続いた。段ボール原紙の生産量は、経済活動の再開で電気機器向けなどが大幅に増加したほか、主力の加工食品向けも堅調で、低調だった前年を上回った。

【7-9月期】トイレ紙の生産量は、緊急事態宣言の再発出もあって業務用需要の回復は見込み難く、前年と同水準で推移する見通し。タオル用紙は増産体制が整備され、引き続き堅調に推移する見込み。段ボール原紙は、業務用需要に加え、加工食品向けや通販・宅配向けも堅調で、前年並みで推移する見通し。



【7-9月期売上高】

前年同期比 4-6月期比

→	→
---	---

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
89~80%	均衡	適正	横ばい	横ばい	0.1~1.0ヵ月

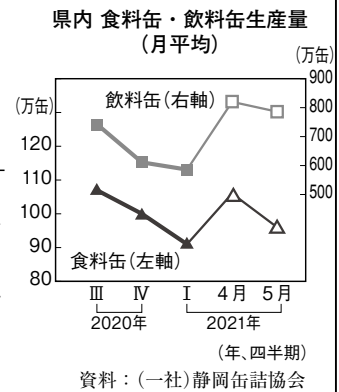
## 食品・飲料/製茶

### 業務用製品は低調だが、巣ごもり需要で家庭用が堅調に推移



【4-6月期】食品・飲料：県内食料缶メーカーの売上高は前年を下回った。内食需要は堅調だったが、特需があった前年に及ばなかった。飲料缶類の生産量は、需要が回復し前年を上回った。製茶：製茶問屋の売上高は、コロナ禍で低調だった前年をわずかながら上回った模様。

【7-9月期】食品・飲料：県内食料缶メーカーの売上高は、前年をやや上回る見通し。飲食店など業務用製品が低調な一方、巣ごもり需要で家庭用が堅調に推移する見込み。飲料缶類の生産量は、外出控えにより需要は横ばいで推移し、前年並みの見通し。製茶：製茶問屋の売上高は、前年並みで推移する模様。



【7-9月期売上高】

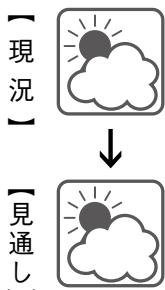
前年同期比 4-6月期比

→	→
---	---

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
100~90%	均衡	適正	横ばい	横ばい	0.1~1.0ヵ月

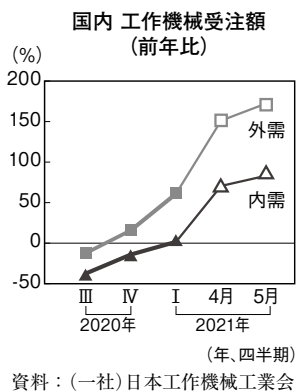
## 工作機械

### 外需は拡大が続き、内需も着実に回復



【4-6月期】全国および県内の受注額は、前年を大幅に上回った模様。メインの外需は、いち早く回復していた中国向けが勢いを維持、欧米向けもコロナ禍で落ち込んだ前年を大きく上回った。内需は、主力の一般機械、自動車産業などを中心に幅広く受注が回復した。

【7-9月期】全国および県内の受注額は、前年を大きく上回る見通し。ワクチン接種の広がりを見越して設備導入意欲は高水準。外需は、一般機械、自動車、電気・精密向けを中心に引き続き順調に推移する見込み。内需は、外需に比べ勢いに欠けるものの、着実な回復が続くとみられる。



【7-9月期売上高】

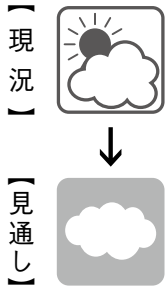
前年同期比 4-6月期比

↗	→
---	---

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
89~80%	需要超過	過少	上昇	横ばい	3.0~12.0ヵ月

## 民生用電器部品

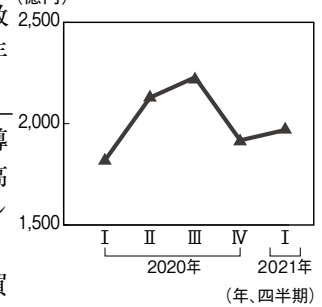
### エアコンは、マイコン不足の影響で前年を下回る



【4-6月期】県内の家庭用エアコンの出荷台数は、換気機能や空気清浄機能を高めた新モデルが人気で、前年を+20%前後上回った模様。冷蔵庫や洗濯機の出荷台数も、高機能モデルへの買い替え需要に支えられて、前年をやや上回って推移した。

【7-9月期】県内の家庭用エアコンの出荷台数は、半導体（マイコン）の供給不足が懸念されており、過去最高水準だった前年を大きく下回る見通し。業務用エアコンも半導体不足で生産が進まず、前年を割り込む見込み。一方、冷蔵庫は内食志向を背景に、大容量モデルへの買い替えが進み、前年実績を確保するとみられる。

国内 家庭用電気機器出荷額 (月平均)



資料：経済産業省

【7-9月期売上高】

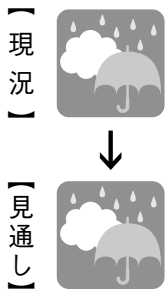
前年同期比 4-6月期比

↓	↓
---	---

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
89~80%	需要超過	過少	上昇	上昇	1.0~3.0ヵ月

## 自動車部品

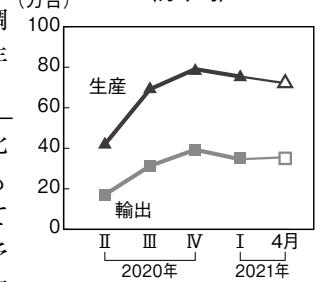
### 半導体不足の影響が継続、完成車メーカーでは生産調整が続く



【4-6月期】全国の自動車生産台数は、コロナ前の一昨年同期と比較して▲3割程度下回った模様。半導体不足の影響が深刻化し、ほとんどの完成車メーカーで生産調整が実施された。県内部品メーカーの生産量も、一昨年実績を大きく下回って推移したとみられる。

【7-9月期】全国の自動車生産台数は、一昨年同期と比較して▲2割程度下回って推移する見通し。国内外ともに需要は旺盛だが、半導体不足の影響は深刻さを増しており、7月以降も多くの完成車メーカーで生産調整が予定されている。県内部品メーカーの生産量は、登録車向け、軽関連ともに一昨年実績を下回る見込み。

国内 自動車生産・輸出台数 (月平均)



資料：(一社)日本自動車工業会

【7-9月期売上高】

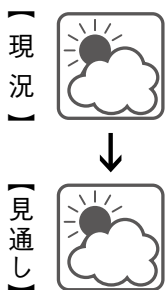
前年同期比 4-6月期比

→	→
---	---

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
89~80%	需要超過	適正	上昇	横ばい	0.1~2.5ヵ月

## 二輪車部品

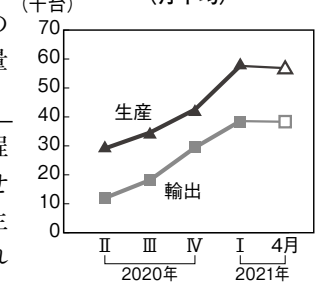
### コロナ禍や半導体不足の懸念残るも、受注量は高水準を維持



【4-6月期】全国の完成車生産台数は、前年比+5割程度上回って推移した模様。半導体不足の影響はあるものの、好調を維持した様子。排気量別では、レジャー用の小型二輪などが順調に推移した。部品メーカーの受注量も前年を大きく上回ったとみられる。

【7-9月期】全国の完成車生産台数は、前年比+5割程度上回って推移する見通し。二輪車の需要は衰えを見せないものの、コロナ禍や半導体不足の状況次第では、生産計画が下振れする可能性もあり、先行きが懸念される。県内二輪車部品メーカーの受注量は、前年を大きく上回る水準で推移する見込み。

国内 二輪車生産・輸出台数 (月平均)



資料：(一社)日本自動車工業会

【7-9月期売上高】

前年同期比 4-6月期比

↗	→
---	---

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
89~80%	需要超過	適正	上昇	横ばい	0.1~1.5ヵ月

## 建設 公共工事は前年並み、民間工事は低調に推移

【現況】

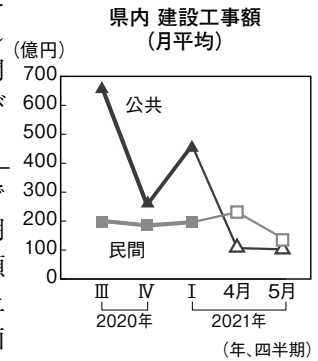


【見通し】



【4-6月期】県内の公共工事契約高は、前年を下回った模様。国関係は2020年度補正予算の執行が3月に集中した反動で4月以降の発注が遅れ、低調に推移した。民間の工事費予定額も、特に製造業で工場の建設案件が伸び悩み、前年割れとなった。

【7-9月期】県内の公共工事契約高は、前年と同水準で推移する見通し。前期の発注遅れを取り戻すべく、今期は積極的な発注姿勢が見込まれる。民間の工事費予定額は、前年をやや下回って推移する見通し。鋼材価格の上昇に伴う工事費の上昇によって工場や店舗等の建設計画の中止や延期が懸念される。



【7-9月期売上高】

前年同期比 4-6月期比

→

→

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
89~80%	均衡	適正	上昇	横ばい	1.2~8.1ヵ月

## 住宅 着工戸数は前年を上回るが、原材料価格の上昇を懸念

【現況】

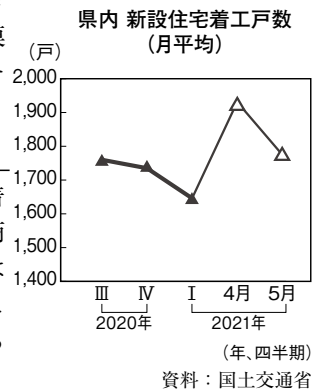


【見通し】



【4-6月期】県内の新設住宅着工戸数は、消費増税とコロナ禍の影響で低調だった前年水準をやや上回った模様。4月以降、客足は戻りつつあり、大手ハウスメーカーの受注件数も、持家を中心にコロナ前の水準に回復した。貸家も東部地域を中心に着工数を伸ばした。

【7-9月期】県内の新設住宅着工戸数は、コロナ禍で着工が低調だった前年水準を上回る見通し。オンライン商談の活用や住宅展示場での感染対策の徹底により客足は戻りつつある。木材不足による工期の遅れ等は今のところみられないが、価格の上昇分を製品価格に転嫁せざるを得ない状況にあり、顧客離れが懸念される。



【7-9月期売上高】

前年同期比 4-6月期比

→

→

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
89~80%	均衡	適正	上昇	上昇	2.4~7.5ヵ月

## 大型小売店 販売額は前年並みで推移するが、コロナ前の水準には届かず

【現況】

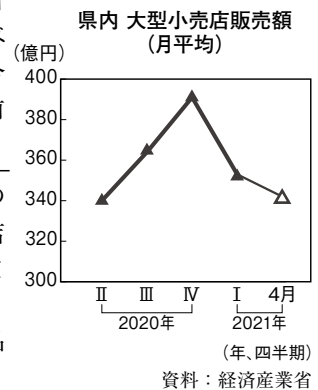


【見通し】



【4-6月期】県内の総販売額は前年をやや上回った。百貨店は、緊急事態宣言下で休業時期があった前年と比べれば大幅増だが、一昨年水準には届かず。一方、総合スーパーは、冷凍食品などの買いだめ特需の発生した前年こそ割り込んだが、一昨年並みの売上は確保した模様。

【7-9月期】県内の総販売額は前年並みで推移するものの、コロナ前の水準には届かないとみられる。百貨店は、ワクチン接種の進展を背景に来店客の増加が見込まれ、前年を上回りそうである。一方、総合スーパーは、巣ごもり需要が旺盛だった前年に比べて主力の飲食料品が伸びず、販売額全体も前年をやや下回る見込み。



【7-9月期売上高】

前年同期比 4-6月期比

→

→

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
-	供給超過	-	横ばい	横ばい	-

## 自動車販売

### 店頭集客はコロナ前に戻りつつあるが、供給が追いつかず

【現況】

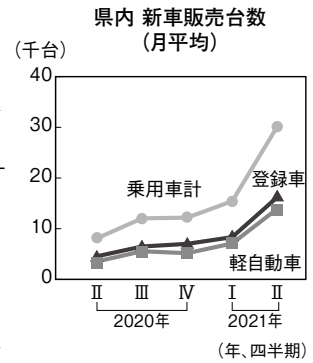


【見通し】



【4-6月期】県内の新車販売台数は、前年がコロナ禍の影響で販売が不振だったこともあり、前年比+24.2%と大きく増加した。ただし、一昨年比では約▲15%減と、コロナ前の水準に届いていない。車種によっては、半導体不足による納期の遅れがみられた。

【7-9月期】県内の新車販売台数は、前年と同程度で推移する見通し。イベントが好調で、店頭での集客はコロナ前に戻りつつあるが、半導体不足の影響により、完成車の供給が正常に戻るまで時間がかかる見込み。販売機会の損失や、納車が後ろ倒しになることによる販売台数の減少が懸念される。



資料：(一社)日本自動車販売協会連合会静岡県支部  
(一社)全国軽自動車協会連合会静岡事務所

【7-9月期売上高】

前年同期比 4-6月期比

→	→
---	---

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
100~90%	需要超過	過少	横ばい	横ばい	1.0~2.0ヵ月

## 物流

### トラック輸送量は前年をやや上回る見通し

【現況】



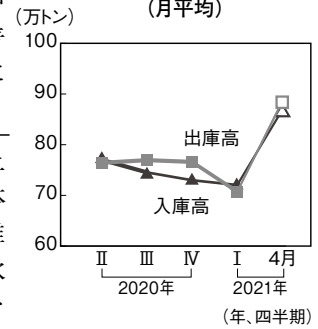
【見通し】



【4-6月期】県内のトラック輸送量は、輸送用機器が半導体不足の影響で低調に推移したものの、消費関連を中心に堅調に推移し、前年をやや上回ったとみられる。普通倉庫の入出庫高は、電気機械や飲料の荷動きが堅調に推移し、前年を+3%程度上回った模様。

【7-9月期】県内のトラック輸送量は、前年をやや上回って推移する見通し。輸送用機器や電気機械は半導体不足の影響が懸念されるが、食品や飲料などが堅調に推移するとみられる。普通倉庫の入出庫高は、食品や飲料、電気機械などの荷動きに期待がかかり、前年水準をやや上回って推移すると予想される。

県内 普通営業倉庫の入出庫量 (月平均)



資料：静岡県倉庫協会

【7-9月期売上高】

前年同期比 4-6月期比

→	→
---	---

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
89~80%	均衡	—	上昇	横ばい	—

## 情報サービス

### 受注済みの案件が順調に進捗、売上高は堅調に推移

【現況】

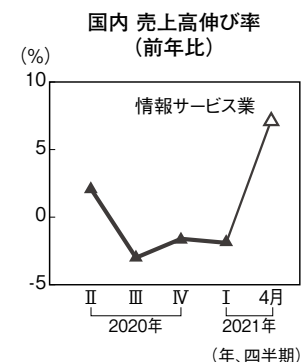


【見通し】



【4-6月期】全国および県内の売上高は、前年並みの水準で推移した模様。首都圏を中心に3度目の緊急事態宣言が発令されたが、受注済みの案件への影響は限定的だった様子。コロナ禍でも投資意欲が旺盛だった官公庁や金融に加え、製造業などでも受注が戻ってきている。

【7-9月期】全国および県内の売上高は、前年並みで推移する見通し。先行き不透明感が払拭されないことから、発注を後ろ倒しにするユーザー企業も一部みられるが、デジタル化需要は底堅く、一定の受注は確保できる見込み。ただし、慢性的な人手不足に悩む事業者が依然として多いことが懸念材料。



資料：経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」

【7-9月期売上高】

前年同期比 4-6月期比

→	→
---	---

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
100~90%	均衡	適正	横ばい	横ばい	—



## 人材派遣

### 製造業向けが徐々に回復、ワクチン接種の派遣スタッフ需要も発生

【現況】



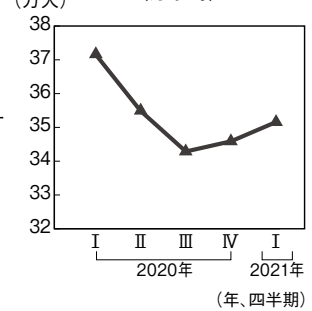
【見通し】



【4-6月期】県内の派遣社員の実稼働者総数は、前年をやや上回る水準で推移した模様。製造業では、輸送用機器や電気機械関連で低調に推移した一方、倉庫業では、梱包作業や検品などを行う派遣社員の需要が高止まりするなど、業種によって二極化の傾向がみられる。

【7-9月期】県内の派遣社員の実稼働者総数は、前年をやや上回る水準で推移する見通し。製造業では、電気機械などを中心に派遣需要が徐々に回復していくとみられる。また、大規模会場や職場におけるコロナワクチン接種に係る派遣スタッフなどの需要が引き続き見込まれる。

全国 派遣社員の実稼働者数 (月平均)



資料：(一社) 日本人材派遣協会

【7-9月期売上高】

前年同期比 4-6月期比



操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
79~70%	供給超過	—	横ばい	横ばい	—

## 観光・レジャー

### 4度目の緊急事態宣言と豪雨災害で、前年を大幅に下回る

【現況】



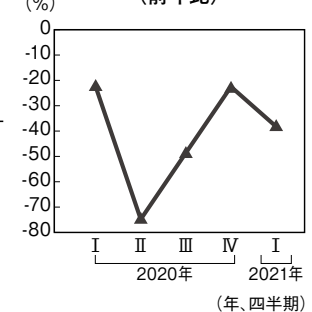
【見通し】



【4-6月期】県内主要旅館の総売上高は、前年を大きく下回った模様。首都圏の緊急事態宣言が6月中旬まで続いたこともあり、県境をまたぐ移動は少なかった。近場旅行の関心は高いものの、宿泊に結びつきにくく、土産物などの売れ行きも低迷した。

【7-9月期】県内主要旅館の売上高は、前年を大幅に下回る見通し。東京五輪の自転車競技は有観客で開催される見通しだが、開催日には会場周辺で交通規制があり、観光客が旅行を敬遠しそう。7月上旬の熱海の豪雨災害に加えて、4度目の緊急事態宣言で夏休みの宿泊予約は多くがキャンセルになる見込み。

県内 宿泊者数 (前年比)



資料：観光庁

【7-9月期売上高】

前年同期比 4-6月期比



操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
—	供給超過	—	横ばい	横ばい	—

## 外食

### コロナ禍に加え、五輪のテレビ観戦による外出控えで、売上高は低調

【現況】



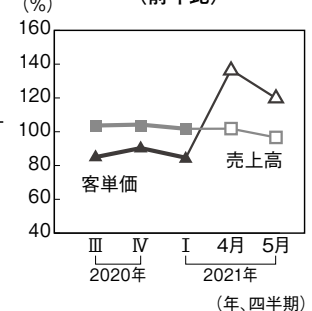
【見通し】



【4-6月期】主要外食店の売上高は、前年を+10~20%上回った。緊急事態宣言で営業自粛となった前年からは大幅に改善したが、コロナ前の2019年実績には及ばなかった。ファストフード店では、テイクアウトや宅配が引き続き堅調だった。

【7-9月期】主要外食店の売上高は、前年並みで推移する見通し。ただし、2019年実績に対しては下回る模様。コロナ禍の影響に加え、五輪のテレビ観戦による外出控えが生じるとみられ、売上高と来客数は低調に推移すると予想される。営業時間短縮などの長期化もあり、休業や廃業に追い込まれる飲食店の増加が懸念される。

全国 外食売上高・客単価 (前年比)



資料：(一社) 日本フードサービス協会

【7-9月期売上高】

前年同期比 4-6月期比



操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
—	供給超過	—	横ばい	横ばい	—

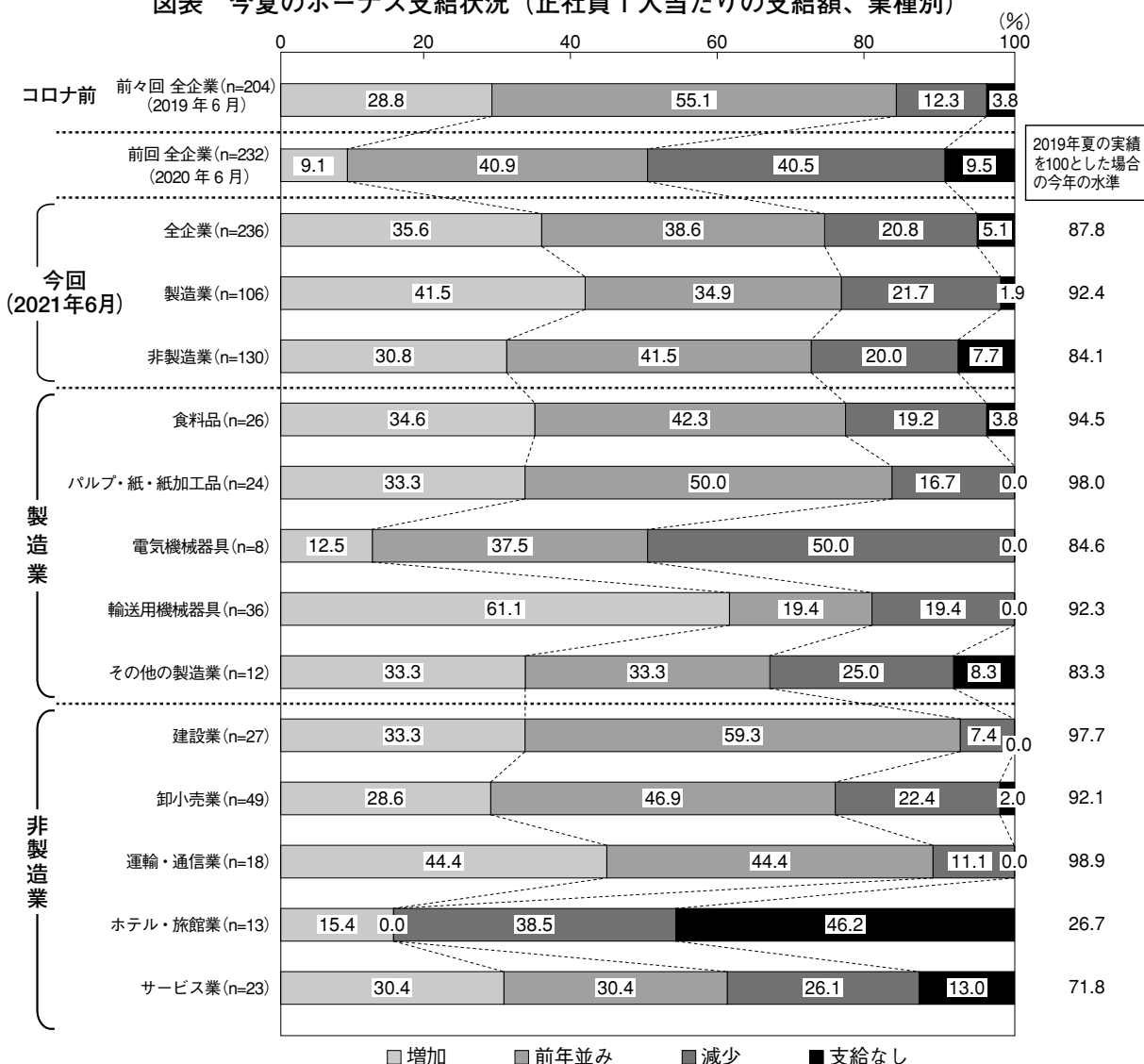
## 特別調査

### 夏のボーナスは回復傾向に転じるも、コロナ前の水準には戻らず

県内企業に、今夏のボーナス支給について質問したところ、前年より「増加」させると回答した企業が35.6%と、前年調査（2020年6月、9.1%）比+26.5ポイント増えた一方、「減少」させるとの回答は20.8%と、前年調査（同、40.5%）比▲19.7ポイント減少し、多くの業種で回復に転じた（図表）。ただし、コロナ前のボーナス支給実績額を100とした場合の今回の平均水準は87.8にとどまっており、コロナ前の水準には戻っていない。

業種別にみると、製造業では、国内外で需要が旺盛な“輸送用機械器具”で、「増加」と回答した企業が61.1%と6割に達した。また、非製造業では、“運輸・通信業”で「増加」との回答が44.4%と4割を超えた一方、コロナ禍で苦境にあえぐ“ホテル・旅館業”では、「支給なし」が46.2%と5割近くを占めるなど、厳しい状況が続いている。

図表 今夏のボーナス支給状況（正社員1人当たりの支給額、業種別）



調査要領：調査時点2021年6月、調査対象企業579社、回答社数236社、有効回答率40.8%